

道写協

北海道写真協会

事務局 ■札幌市中央区大通西3丁目6道新文化事業社内
 011-2105735(直通) 011-2073939(FAX)
<http://www.dosyakyou.org/>

第116号

支部長会議(総会)報告

新審査委員二名・会友八名誕生

五月十五日(日)午前九時三十分、北海道新聞社二階会議室において、平成二十三年支部長会議(総会)が開催されました。会議には全道から二十四支部長が参加し、会議に先立ち若林事務局長が会長代理挨拶をされ引き続き武藤副会長より再来年の六十周年事業写真協会の事務局体制の強化、審査委員・会友の会費値上げ等々の課題について提言がありました。議長には小樽支部長の川原静雄氏が選出され議事に入りました。

一、事業報告(本郷会務委員)

1、役員会・企画委員会道展実行委員会報告
 第五十八回写真道展審査委員長に武藤省吾氏新奨励賞選考委員に加賀谷重雄氏(札幌)、辻川和夫氏(帯広)。六十回写真道展記念事業委員会の設置、委員長に志賀芳彦氏(旭川)が就任しました。

2、第五十八回写真道展の報告

公募出品点数は三十一回展以来大幅な応募となり、入選率は四・八%となった。出品者は依然として一般応募者が五十七%で支部会員を上回っている。またインクジェットによる

出品数は全作品の六十三%となった。

3、事業報告

道展巡回展は全道十五会場で開催。審査委員の各支部派遣六支部。支部年度賞と月例審査は十四支部。

二、決算報告(滝野、阿部会務委員)

1、二十二年年度の退会者は四十二名、前年に続く会員の減少に伴い収入の落ち込みが著しいとの説明。引き続き費目ごとの支出金の説明後、山下会計監査委員より、適正に執行されているとの報告があり、執行部提案通り事業報告及び決算報告について承認されました。

三、事業計画(案)(本郷会務委員)

「第五十八回写真道展」は道新ぎやらりーを皮切りに全道十四会場で開催。審査委員の支部派遣、支部年度賞の授与、月例会作品の審査講評の実施など。第五十九回写真道展・第三十回学生写真道展の応募(平成二十四年二月一日〜十日)、審査(同年三月三日〜四日)。六十回写真道展記念行事の策定、規約改正(審査委員・会友の会費、会長の選出等)道展巡回展のブロック別開催(全道十会場)の検討について提案された。

巡回展開催に伴う会場使用料・作品の搬送費用等で開催支部では相当な負担となっている。支部援助金の減額は厳しいとの意見が出された。



支部長会議での武藤副会長挨拶

四、会計予算案

1、写真協会予算案(案)(滝野・阿部会務委員)
 収入は、前年度繰越金の減少、新入会員三十名と見込んでの縮減予算となっている。

2、積立金会計(本郷会務委員)

1、第六十回記念事業積立金の継続
 1、備品購入費は昨年度より凍結されており、来年度発行予定の会員名簿の費用に充てていきたい。

3、第五十八回写真道展予算(坪川実行委員)
 協賛金の減少があったが出品者の増などで前回展と同様な収支状況で進んでおります。

4、写真道展作品集会計予算案(森田会務委員)
 今回より写真道展と歩調を合わせた会計年度で執行していきたい。作品集の速やかな頒布活動に協力願いたい。

議長より二十三年度事業計画(案)予算(案)について質疑を諮ったが承認された。

五、写真道展審査委員会友申請報告

(本郷会務委員)
 審査委員(三名)：石島忍(函館)、塩谷洋次

(留萌潮)、平形秀哉(余市)
 会友(六名)：砂澤一彦、大野カヨ子、添島均、山田孝吉(以上札幌)、佐々木昇(室蘭)、高橋俊弘(小樽)

六、写真道展審査委員会友退会承認

(本郷会務委員)
 審査委員(二名)：斎藤俊道(上川)、本谷内俊介(札幌) 会友(二名)：三橋勝(釧路)

七、その他

1、写真道展作品集の頒布割り当て
 巡回展会場で作品集の販売をお願いしたい。
 2、第五十八回写真道展巡回展日程
 平成二十三年五月十七日札幌〜平成二十四年二月二十二日網走(本展含む十五会場)

八、役員改選(任期満了に伴う改選)

(顧問)村田正敏(会長)宇佐美暢子(副会長)川人正善、早坂実、武藤省吾(会務委員)
 中野芳生、本郷正利、滝野邦保、中野潤子、森田稔、阿部悦子、大平博雄、福田光男、森哲、山下智、藤井恵子(事務局長)若林直樹(事務局)本間俊、黒澤憲、秋庭彰徳。

以上の役員(案)についてお諮りし全員一致で承認されました。最後に川原議長退任挨拶で支部長会議は滞りなく終了いたしました。

事務局へお知らせ

写真道展巡回展担当者変更について
 これまで岩見沢支部の尾崎和男氏担当
 第五十九回写真道展巡回展からは旭川支部の福田光男(会務委員)が担当する事になりました。

住所 旭川市東光二条七丁目二十五
 電話 0166-132-0136

文責：本郷正利

新審査会員―私の抱負



塩谷洋次
(留萌潮)

今般、はからずも写真道展審査会員にご推挙をいただき二層写真活動に邁進しなくてはならないと意気新たにしているところであります。過去に北海道が有数の写真王国と称された事がありました。近頃は自ら被写体を求めて出かける事が少なくなつた様に思います。支部活動を活発に是まで以上に高水準の傑作が出品される写真道展になれる様に期待したい。



平形秀哉
(余市)

年に二度の写真道展への応募は、私にとつて写真と向き合う楽しみと励みの場でありました。一葉の写真は、作者は勿論ですが目にする人々にどんなに大切なメッセージをたずさえている事でしょうか?。3・11東日本大震災で多くの人命や財産、そして自然の美しさを失つた中で写真の大切さと心のより所である事を改めて確かめました。何もかも満たされている今日ですが、人間の心のあり様はどうなのでしょう、か、新聞、テレビの報道でみられる一葉の写真と映像に深く考えさせられております。

写真道展を通して、心に残る感動の写真と

出合い選出する豊かな感性を持った誇りある審査員でありたいものです。宜しくお願い申し上げます。



石島 忍
(函館)

この度は、審査会員として新たなスタート地点に立ち身の引き締まる思いであります。一枚の写真に込められた、作者の思いに真摯に向き合つてゆきたいと決意致しております。諸先輩の皆様益々のご指導の程宜しくお願い申し上げます。

第六十回写真道展記念事業―

実行委員会開催

七月十五日(金)道新会議室において、標記の第一回実行委員会(委員長・志賀芳彦)開催されました。会議では、昨年発会以降各部会で検討された事業について報告があり、協議に入りました。

◎会員会友展(会場を大通美術館で開催し、公募展との同時開催を予定)

◎六十回記念作品集(三十二回展(六十回展)までの道展記録を柱とした作品集の発行を検討している)

◎デジタル写真講座(一般市民を対象に開催を検討中)

◎招聘審査委員長・撮影会(道新と協議し年内までに決定)

(文責) 本郷 正利

私の一枚=随 想
(シリーズ-56)
審査会員
阿部 悦子



被写体との出会い

写真を始めて約二十年近くなりますが、支部例会又道展に出品する作品作りに、ずいぶん遠くに近く走り回つておりましたが、今思い起しますと入選した作品もそれぞれに自分にとっては心に残りますが、当時道新初級教室に通つていた頃に撮つたのがこの写真です。

カメラに興味を持ち、教室に通い出しましたが、同居していた母の入退院の繰り返しで出席したのはわずかでした。でもその年に卒業記念に一枚作品を出さなければならず迷つておりましたが、十月に母が亡くなり遺品を整理していた時にアルバムの中から父母の結婚式の写真が

出てきました。

茶色に色あせ少し傷んでおりますが妙に懐かしさと二人の当時の思いが伝わつてきて、これは何とかしなければと思ひ、早速お店でフィルムを買い写し方を聞き複写したものです。

私の始めての作品がこの一枚です。十二月に級友達はすばらしい作品をそれぞれ出品しましたが、私は素人の写し方でしたが、当時の先生にこれもりつばな作品だとほめられたのを今でも思いだします。

きつと私が母に対する鎮魂への思いがそうさせたのかも知れませんが、そしてふたりの姿がそれからの写真への後押しされたのかも……今も現在遠くに近くに家族で楽しんで走り回っております。

支部探訪ー追分

支部長 澤田 孝夫

創立五十周年を目指して

追分支部は一九六三年(昭和三十八年)会員八名で発足しました。一時は二十名を超え皆若さもあり活発に活動をしてきたとの事です。現在、会員は六名(会友二名、女性一名)の小所帯となり活動が低迷しているのが現状です。私は平成十三年に前、境田支部長より支部長の炎を消さない様頑張っています。現状では会員を増やす要素はなかなか見つかりませんが少人数でも仲良く写真を愛し楽しんで行きたいと願っています。



支部親睦交流撮影会

近郊支部と親睦交流

私が支部長に成ってから支部撮影会を企画しました。近郊の夕張、栗山、恵庭支部と、又二

般写真愛好者との親睦交流を深めたいと考え支部撮影会にする事になりました。モデルを囲み、昼にはバーベキューで和気藹々と二日楽しむ中から交流と親睦をはかって来ました。今年で十回目となりました。



追分公民館ミニ支部展

例会・支部展

例会は七月、十二月、二月の年三回しか出来ませんが全会員が作品を持ち寄り勉強会を開き、同時に支部コンテストを行っています。審査は支部の会友(澤田・稲葉)が交互で担当し、他のコンテスト入賞との合計得点で年度賞を決定しています。

支部展は昭和三十九年から毎年追分祭典協賛として九月四日〜六日開催して来ましたが現在は会員が少なく、他の団体と合同で追分公民館大集会室で展示しています。又今年は公民館ロビーにミニ展示場を教育委員会よ

り借用し二週間サイクルで作品を換えて展示しています。ここ数年は道展に出品入選する会員がいません、何とか全員出品を目標に少人数の支部でありますが「和」を大事にし、写真を楽しみながら支部会員一同頑張つて行きます。何とぞご指導をよろしくお願い致します。

写真展 紹介

— 駒井千恵子 写真展 — 花と生きる



会 期 八月十二日(金)〜八月十八日(木)
会 場 富士フイルムフォトサロン東京
住 所 東京都港区赤坂九一七-三
展示点数 全倍全紙他四十点
写真展によせて

襟裳岬の厳しい環境で息づく花や動物、とりまく自然の情景にカメラを向け、そのときどきのもつとも輝いている姿をきりとりました。

写真展を終えて

■伊藤 三郎 写真展

「オホーツク点描」

会 期 二〇二二年七月九日〜二十四日
会 場 湧別文化センターギャラリー

展示点数 全紙・半切四十五点
主に地元中心にレンズを向け移り行く季節と気象の変化を的確に捉えたく活動してきました。反省する事も多々ありますが、これからも心躍る人生が続くことをねがいつつ十年を節目としてまとめてみました。

■中野 潤子 写真展

「讃雪の街さつぽろ」

会 期 二〇二二年五月六日〜十二日
二〇二二年七月二十二日〜二十七日

会 場 富士フイルムフォトサロン東京
富士フイルムフォトサロン札幌
展示点数 B1・全倍・他三十点

私の住む札幌の街で最も美しい季節は冬です。遅い春の扉を、鮮やかな蝦夷紫つじの花が開けます。短い夏の日、人々は暑い日を懸命に求め集います。秋は黄金色の銀杏の葉を手にして、自然の愛を受け入れます。やがて、凍雪と厳しい寒さが到来します。

この季節は、私達に生きることの尊厳を教えてください。人々はそんな冬をもう手をひらげて迎えます。そしてこんな四季の移り変わりを皆、ごく自然に繰り返します。私はこのような札幌の人々の歓びを、ファイダーを通すことでしました。

支部例会成績

札幌 支部長 山本隆晟

- ▽四月例会二十五日 内山明子審査会員選考
- ①寺地栄一②澤田満起③大野カヨ子④村上和子
- ⑤原禎子⑥荻田貞子⑦定岡時子⑧堀江和彦⑨坂本幸夫⑩近藤信竹
- ▽五月例会二十日 武藤省吾審査会員選考
- ①大竹勝②高谷喜二③武田礼子④原禎子⑤荻田貞子⑥寺地栄一⑦紙谷重行⑧澤田満起⑨香取征子⑩坂本幸夫
- ▽六月例会十七日 長谷川純二(先生選考)
- ①村上和子②奈良美弥子③荻田貞子④坂本幸夫
- ⑤紙谷重行⑥上口建作⑦堀口郁夫⑧武田礼子⑨藤原富二夫⑩中島多恵
- ▽七月例会十五日 阿部悦子審査会員選考
- ①水嶋和子②荻田貞子③原禎子④廣岡尚⑤村上和子⑥澤田満起⑦砂澤一彦⑧藤原富二夫⑨大野カヨ子⑩大竹勝

釧路 支部長 高橋和幸

- ▽四月例会十四日 佐藤武治・藤 勇審査会員選考
- プリントの部 ①佐藤えみ子②岡本雄毅③浅海信一④北構善 郎⑤蝦名昇
- スライドの部 ①千葉弘子「テントキャンドル」②蝦名昇③大里清志④水谷博之⑤北構善 郎
- ▽六月例会九日 片村洋市・奥野時夫審査会員選考
- プリントの部 ①秋葉恵子②千葉弘子③岡本雄毅④蝦名昇⑤板東政明



4月例会スライドの部1位 「テントキャンドル」(カラー)千葉弘子

- スライドの部 ①水谷博之「湿地に咲く」②岡本雄毅③大里清志④蝦名昇⑤北構善 郎
- ▽平成二十二年 年度賞 (釧路市長賞)岡本雄毅(釧路市教育長賞)水谷博之(北海道写真協会)



6月例会スライドの部1位 「湿地に咲く」(カラー)水谷博之

旭川 支部長 馬場和美

- ▽四月例会十四日 志賀芳彦審査会員選考
- (二席)田中昭(特選)川見英則、吉田祥子、瀬川敏雄(入選)宮崎章子、伊藤勝利、本間秀昭、池田政人、早坂藤男、川見英則
- ▽五月例会十二日 田村健太郎審査会員選考
- (一席)早坂藤男(特選)宮崎章子、伊藤勝利、白鳥敏昭、田中昭(入選)白鳥敏昭、佐藤繁雅、伊藤勝利、田中昭、菅原清弘
- ▽六月例会九日 志賀芳彦審査会員選考
- (二席)菅原清弘(特選)前山義光、早坂藤男、吉田祥子(入選)中島文任良、三本芳男、池田政人、田中昭、浦島寛、前山義光
- ▽七月例会十四日 福田光男審査会員選考
- (二席)池田政人(特選)白鳥敏昭、佐藤繁雅、伊藤勝利、宮崎章子(入選)白鳥敏昭、伊藤勝利、鈴木幸雄、吉田祥子、早坂藤男

恵庭 支部長 西澤 實

- ▽三月例会五日 審査互選
- ①田中康夫①※坂上隆敏③※佐野ミヨ④※目黒健二④吉村剛⑥五東建夫⑥※長田登美子⑧加藤憲秋⑨※高橋興之助 ※会員外
- ▽五月例会七日 加賀谷重雄審査会員選考
- ①※目黒健二②吉村剛③西澤實④吉村登美子⑤田中康夫⑥※坂上隆敏⑦※高橋興之助⑧五東建夫⑨※大井マチ子⑩村井正人 ※会員外
- ▽六月例会四日 審査互選
- ①※長田登美子②吉村剛③※坂野政治④※上林悦子⑤※瀬戸喜信⑤五東建夫⑤田中康夫⑤吉村登美子⑨塩田直⑩※目黒健二 ※会員外

小樽 支部長 川原静雄

- ▽七月例会二日 加賀谷重雄審査会員選考
- ①※目黒健二②※瀬戸喜信③田中康夫④※工藤徹也⑤村井正人⑥吉村登美子⑦※中村忠司⑧※坂野政治⑨西澤實⑩※坂上隆敏 ※会員外
- ▽五月例会十一日 嶋田洋子審査会員選考
- ①成沢克朗「かわいい」②嵯峨秋雄③小泉和子④高橋省三⑤岩田明美⑥貝沼正雄⑦堀野正憲⑧松居秀昭⑨鹿戸芳之⑩小島捷栄
- ▽七月例会六日 増田輝敏審査会員選考
- ①堀野正憲「応援合戦」②高橋省三③貝沼正雄④嵯峨秋雄⑤成沢克朗⑥岩田明美⑦小泉和子⑧小島捷栄⑨鹿戸芳之⑩松居秀昭



7月例会1位「応援合戦」(3枚組の1枚、カラー)堀野正憲



5月例会1位「かわいい」(カラー)成沢克朗

岩見沢 支部長 尾崎和男

- ▽三月例会九日 審査互選
- ①⑤友広茂夫②山崎正義③広田広④⑥木村克巳
- ▽五月例会十二日 審査互選
- ①④友広茂夫②②山崎正義④広田広④木村克巳
- ▽三月例会二十三日 月岡正明会友選考
- ①②山田清滋②大坪恵子③森美津雄 三浦和市(入選)多田逸三 佐藤俊晴 森美津雄 伊東克己 長澤剛 中西勉
- ▽五月例会二十三日 伊藤重利審査会員選考
- ①大坪恵子②成田正利 山田清滋 ③佐藤俊晴

室蘭 支部長 佐々木 昇

- ▽三月例会二十三日 伊藤重利審査会員選考
- ①大坪恵子②成田正利 山田清滋 ③佐藤俊晴

余市 支部長 金子勝彦

- ▽五月例会二十九日 審査互選
- ①②美濃英則②①石岡誠②③⑤谷橋準一④②金子勝彦⑦⑧平形秀哉⑨①丹野光雄⑬谷橋誠子⑬青木延広⑭二戸弘利⑮後藤芳江
- ▽六月例会十九日 審査互選
- ①④石岡誠②⑦美濃英則③⑦平形秀哉③⑤谷橋準一⑥金子勝彦⑨青木延広⑨近藤健一⑩谷橋誠子⑫丹野光雄⑬二戸弘利
- ▽七月例会二十四日 審査互選
- ①⑩金子勝彦「天の舞」②④石岡誠③③丹野光雄③⑨谷橋誠子⑤⑥美濃英則⑤⑦谷橋準一⑦後藤芳江⑩近藤健一



7月例会1位「天の舞」(カラー)金子勝彦

留萌 支部長 崎出恒夫

- ▽三月例会十三日 審査互選
- ①笹田健②⑤澤岡政江③松葉師正④畑忠幸
- ▽四月例会十日 審査互選
- ①⑤松葉師正②②笹田健③澤岡政江④⑤川上正巳
- ▽六月例会十二日 審査互選
- ①崎出恒夫②④澤岡政江③③谷幹浩
- ▽七月例会三日 審査互選
- ①川上正巳②③笹田健②③畑忠幸③崎出恒夫
- ▽平成二十二年 年度賞 (北海道新聞社賞)澤岡政江 (北海道写真協会賞)(二席)川上正巳(二席)加藤興一

編集後記

次号は十二月を予定しております。写真展開催の予定の方は、お早めに原稿をお寄せ下さるようお願い致します。会報担当に会務委員の山下智が加わりました。皆様のご協力をお願い致します。

森田